

布^ふ当^{たい}山

〔瓶^{みか}原^{のはら}の西なり、

かせ山に隣る〕

一隔^{ひとへ}山^{やま}

〔泉^{いづみ}川のほとりとなり〕

万 葉

ふたい山やまなみ見れば百代にもかはるべからず大宮所

読 人 し ら ず

同

古郷は遠くもあらずひとへ山越る我からに恋ぞ我せし

高 岡 河 内 連